Kodak

play sport

Video Camera



コダック Playsport2 （Zx5）
ポケットビデオカメラ
日本語版　詳細ユーザーガイド

Kodak PLAYSPORT2 （Zx5）

ポケットビデオカメラ 取扱いのご注意

本製品は、電子機器です。
本製品は水中3mまでの防水性能を有していますが、ご使用環境や使い方・保管時の環境によっては、正しく動作しなくなるだけでなく、浸水・故障を引き起こします。特にカバーの開閉についてはじゅうぶんに注意しておこなってください。

また、本製品を使用しないときは、以下のような状況で放置・保管しないようにしてください。

・湿気などの強いところ
・自動車内など密閉されて直射日光が当たる場所、または極度の高温･低温になるところ
・海岸の砂浜や乾燥地など、塩分や砂塵の影響が懸念されるところ
・作業現場などホコリや飛散物の多いところ
・振動等が激しいところ
・油煙や湯気などのあるところ
・強い磁場の発生するところ
・防腐剤、防虫剤などの薬品や各種化合物に長時間接触するところ

強い振動、ショック、圧迫を与えないで下さい。変形・破損し故障する可能性があります。
液晶画面部分は特にご注意下さい。
落下・衝撃・圧迫・水濡れなどお客様のお取扱いに関連して故障した場合は、製品保証期間内でも保証対象外になります。

デジタルカメラで撮影した画像データは、必ずバックアップを行ってください。
万一、不測の事故により、データの破損・消失が発生してもその責は負いかねます。

防水･防塵･耐衝撃性能について

・本製品は、IP防水保護等級IPX8、IP防塵保護等級IP6Xに準拠した防水・防塵性能を有しており、水中でおよそ１２０分の使用が可能です。
※IP防水保護等級（IEC60529）は、日本国内におけるJIS防水・防塵保護等級に相当します。

・本製品の耐衝撃性能は、MIL-Standard 810F Method 516.5-Shock の測定方法に準拠し、アメリカ・イーストマンコダック社の落下テスト（高さ：1.5m、落下面：厚さ5cm合板）をクリアしています。

・本製品の防水性能・耐衝撃性能については、アメリカ・イーストマンコダック社の試験方法によるものであり、無浸水・無破損・無故障を保証するものではありません。

・本製品をぶつけたり落下したり等の衝撃を与えた場合、防水性能は保証しません。

水中で使用するときの注意

水中撮影前のご注意

■防水パッキン、パッキンの接触面にゴミ・砂などがついていないことを確認してからすべてのカバーをしっかり閉じ、確実にロックしてください。
■カメラは水に浮きません。ストラップを使用してカメラが沈まないようにしてください。
■水中での使用中や、カメラや手が濡れている時は、絶対にカバーを開けないでください。
■落下等でカメラに衝撃や圧力を受けた場合、防水性能が低下しカメラが故障・破損する恐れがあります。その場合の防水性能は保証しません。
■水中で１２０分を超えて連続で使用しないでください。
■温泉、温水では使用できません。

水中撮影後のご注意／お手入れその他

■水中または海水中でカメラを使用した後は、付着した水分・塩分・砂などの異物を拭き取ります。その後、水道水を軽く流しながら本体を水洗いし、清潔な乾いた布で水滴を完全に拭き取ってください。その後カメラ本体をじゅうぶんに乾燥させてください。
■カメラを洗う時は必ず真水で行ってください。
せっけん水・中性洗剤・アルコールなどを使用しないでください。
■防水パッキン、パッキンの接触面にゴミ・砂などがついた時は、よく拭き取ってからご使用ください。
■防水パッキン、パッキンの接触面がはがれたり傷ついたりすると防水性能が低下し、浸水の恐れがあります。このような場合は、そのまま水中で使用しないでください。

■急激な温度変化が発生すると、カメラの内部・外部に結露が発生することがあります。
カメラバッグ、ケースなどで本体を保護し、温度差を少なくしてからご使用ください。

各部の名称 （カメラ前面）


防水カバー *
マイク
赤外線受信部
動画撮影
ランプ
レンズ
HDMI™ 出力
カメラのリセット
ボタン
USB、DC 入力（5V）
DIS
Kodak
Digital Zoom 4X
F2.8/f=3.9


防水カバーを完全に閉じ、
ロックを下までスライドします。
カバー
ラッチ
開く
閉じる／
密封する
DIS
Kodak
Digital Zoom 4X
F2.8/f=3.9
HDMI

各部の名称 （カメラ背面）


電源ボタン／充電ランプ
防水カバー
Kodak
周辺光センサー
Waterproof 3m / Shockproof 1.5m
モード
（動画／
静止画）
レビュー
（再生）
削除
設定
シェア／
共有
share
SD/SDHC カード
（別売り）
録画／ OK
▲▼
• 音量（再生中）
• デジタルズーム（撮影中）
◀▶
• 反射防止オン
• 前後の画像や動画の表示

1　バッテリーの充電

ACアダプターでの本体充電

フル充電までの時間　約 4.5 時間
（※電池の状態・残量により異なります）

重要：このカメラのバッテリーは、取り外しできません。

1. 電源オフの状態で、付属のACプラグとUSBケーブルを接続します。
2. USBケーブルの一方を、カメラ本体に接続します。
3. ACプラグをコンセントに差し込みます。
4. 充電中は、充電ランプが 点滅 します。
   充電ランプが 点灯 に変わったら、充電完了です。



※バッテリーを充電する時は、カメラ本体に付着した水分をじゅうぶんに拭きとってから行ってください。
※防水性能を維持するため、カバーを開閉した後はすべてのカバーをしっかり閉じてください。

コンピュータ等 USB機器からの充電

1. 付属のUSBケーブルで、カメラ本体とコンピュータを接続します。
2. その後、カメラの電源をオフにします。
3. 充電中は、充電ランプが 点滅 します。

   充電ランプが 点灯 に変わったら 充電完了です。

フル充電までの時間 約5時間
※電池の状態、残量、USB の電流仕様などによって異なります。

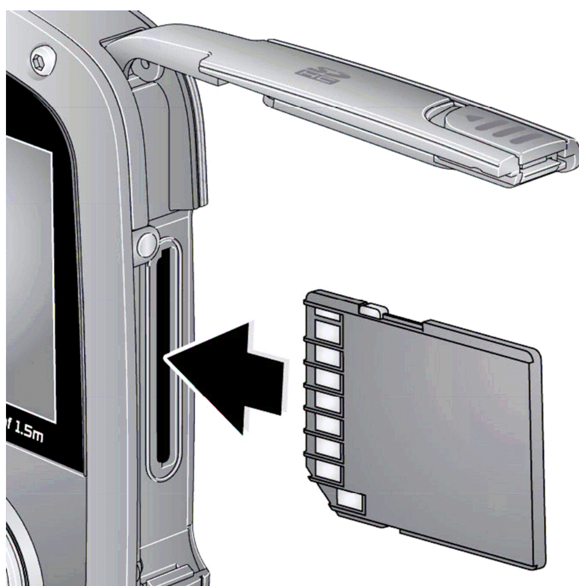


※バッテリーを充電する時は、カメラ本体に付着した水分をじゅうぶんに拭きとってから行ってください。
※防水性能を維持するため、カバーを開閉した後はすべてのカバーをしっかり閉じてください。

2 SD／SDHC カードを使用する

カメラには内蔵メモリーが搭載されていますが、容量が少ないため、静止画の撮影には使用できますが、動画の撮影には使用できません。
通常は、SDカードまたはSDHCカード（別売・市販品）のご使用をお勧めします。
（※最大32 GBまでのSD／SDHCカードで動作確認済み　Class6以上推奨）

注意:
カードは正しい向きで挿入してください。無理に挿入すると破損する場合があります。
カメラの電源が入っているときにカードの挿入や取り外しを行うと、 破損の原因となることがあります。



① カメラの電源をオフにします。

② カチッという音がするまでカードを挿入します。

カードを取り出すときは押し込んで手を離し、その後引き出してください。

※動画撮影には、高速な書込みが可能な クラス6以上 のSDHCカードをおすすめします。

SDHCカードのクラス表示 CLASS6 CLASS10 を確認してください。

【画像の保存先について】

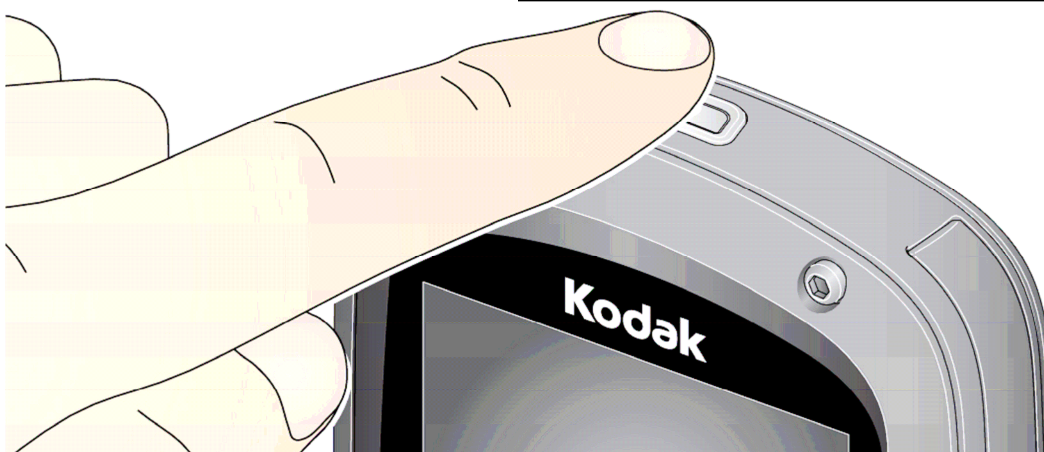
SDカードを挿入している時、撮影した画像はSDカードに保存されます。
SDカードを挿入していない時は、撮影した画像はカメラの内蔵メモリーに保存されます。

画像が内蔵メモリーに保存されている状態から、新たにSDカードが挿入された場合、
「内蔵メモリーに画像があります。メモリーカードに移動しますか？」と表示されます。

ここで**「移動」**を選択すると、内蔵メモリーの画像はSDカードにコピーされますが、
同時に内蔵メモリーからは削除されますのでご注意ください。
「キャンセル」を選択すると、コピーせずに撮影画面に移行します。

3 電源のオン／オフ

・電源ボタンを約1秒間、長押しします。
・もう一度長押しすると、電源がオフになります。



※何も操作しない状態で約3分経過すると、自動的に電源がオフになります。

4 日付･時刻の設定

■最初に電源を入れたとき

【重要:必ずお読みください！】
最初に電源を入れた直後は、英語(English)の言語選択画面が表示されています。
この状態から、以下の手順で日本語表示に変更してください。

■初めて起動する時の言語設定 → 日付／時刻の設定



1. 言語選択の画面で英語(English)が表示されています。

2. 十字ボタンの 下 を何回か押して 『日本語』 を
選択し、OK ボタンを押すと、日本語表示に変更されます。

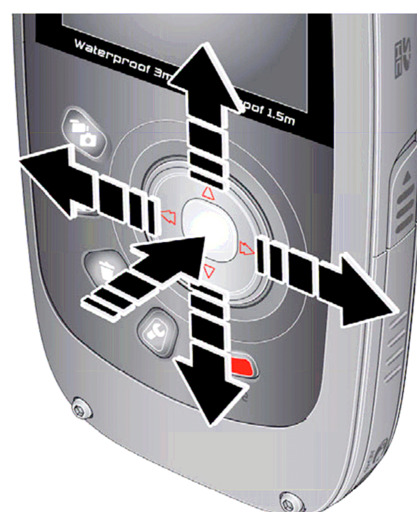
初めての設定では
下に 12 回押して「日本語」を選びます

3. 続いて、[日付/時刻] の設定画面に移行します。



12 時/ 24 時 （12 時間/24 時間表示の切り替え）
時
分
日付形式 （年・月・日の表示順）
年
月
日

十字ボタンの 左・右 で 各項目を設定します。
十字ボタンの 下 または OK ボタン を押すと、
その下の項目に移動します。



4. すべての項目を設定が完了したら、一番上の
[完了] を選択し、OK ボタンを押します。

**※設定した日付・時刻はカメラの操作画面で
表示されますが、動画・静止画の画像には入りません。**

■日付・時刻の設定をやりなおす場合

1. 設定ボタン を押します。

2. 十字ボタンで ［日付/時刻］ を選択し、OK ボタンを押します。

3. ［日付/時刻］ の設定画面が表示されます。

12 時/ 24 時 （12 時間/24 時間表示の切り替え）
時
分
日付形式 （年・月・日の表示順）
年
月
日



十字ボタンの 左・右 で 各項目を設定します。
十字ボタンの 下 または OK ボタン を押すと、
その下の項目に移動します。



4. すべての項目を設定が完了したら、一番上の
［完了］ を選択し、OKボタンを押します。

**※設定した日付・時刻はカメラの操作画面で
表示されますが、動画・静止画の画像には入りません。**

5 動画・静止画の撮影

撮影の手順

1． **電源を入れます。**（撮影待機画面： カメラを向けたところが液晶画面に写ります）

モードボタン を押すごとに、 静止画 ⇔ 動画 が切り替わります。

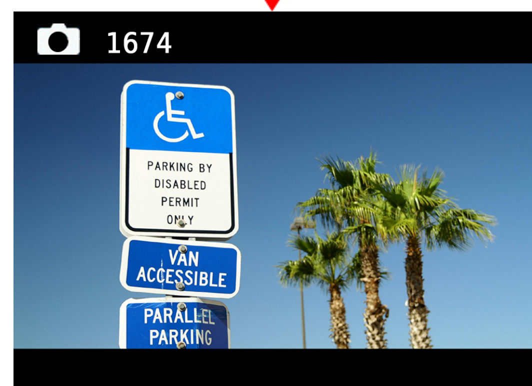


動画





静止画



2． **撮影します。**

■動画の撮影

OKボタンで撮影を開始します。
撮影中は、画面左上に撮影中のマーク ● と撮影時間（00：xx）が表示されます。 もう一度OKボタンを押すと、撮影を停止します。
（1 回の撮影開始→停止で、1つの動画ファイルが記録されます。
一時停止という考え方はありません。）

■静止画の撮影

OKボタンを押すごとに、静止画が1枚ずつ撮影されます。

■動画解像度（動画のサイズ）

用途に合わせて、動画の解像度（撮影サイズ）を設定します。
動画解像度の設定は、設定メニューで行います。

1. 設定ボタン を押します。
2. 十字ボタンで 「動画解像度」 を選択し、OKを押します。
3. 十字ボタンの 上・下 で解像度を選択し、OKを押します。
4. モードボタン を押すと、撮影画面に戻ります。

動画	HD 1080p	1920×1080 30fps	ハイビジョン TV での再生に適しています。 ※データ容量が大きくなります。
	HD 720p [60]	1280×720 60fps	スポーツなど、動きのある被写体に適しています。 ※データ容量が大きくなります。
	HD 720p	1280×720 30fps	コンピュータでの再生に最適です。
	WVGA	848×480 30fps	インターネット上での表示に最適です。

【ご注意】
※コンピュータでハイビジョン動画をスムーズに再生するには、少なくともデュアルコア以上のプロセッサ、2GB以上のメモリが必要です。

撮影時間/撮影枚数について

■動画撮影時間/静止画撮影枚数の目安

（※計算上の最長時間。実際の撮影時間は状況によって異なります。）

	SDHC 4GB	SDHC 8GB	SDHC 16GB	SDHC 32GB
1080P（1920 x 1080 ピクセル） 30fps	42 分	1 時間 26 分	2 時間 40 分	5 時間 43 分
720P（1280 x 720 ピクセル） 60fps	42 分	1 時間 26 分	2 時間 40 分	5 時間 43 分
720P（1280 x 720 ピクセル） 30fps	1 時間 3 分	2 時間 9 分	4 時間 3 分	8 時間 34 分
WVGA（848 x 480 ピクセル） 30fps	1 時間 41 分	3 時間 26 分	6 時間 45 分	13 時間 38 分
5.3MP 静止画	2890 枚	5800 枚	11600 枚	23400 枚

【ご注意】
・長時間の動画ファイルは、自動的に複数のファイルに分割されます。
Windows（FAT32）ファイルシステムの仕様により、1ファイルの最大サイズは4GB未満となります。
・分割された動画ファイルは、本体でつなげて再生したり、1つのファイルに結合することはできません。

動画ファイルについて

■ 本機で撮影した動画は、他のデジタルカメラ・ピクチャーフレーム等で再生できません。

■ 動画のファイルフォーマットは MP4（コーデック H.264） です。

■ コンピュータでハイビジョン動画をスムーズに再生するには、少なくともデュアルコア以上のプロセッサ、2GB以上のメモリが必要です。

■ Windowsのコンピュータでは、別途 QuickTime Player のインストールが必要になることがあります。QuickTime Player は、Apple社のホームページ http://www.apple.com/jp/quicktime/ から無償でダウンロードできます。

■ 撮影途中でバッテリーがなくなると、動画ファイルが正しく書き込まれず処理が終了してしまうことがあります。 長時間撮影の際は、バッテリー残量にご注意ください。可能な限り、ACアダプターでのご使用をお勧めいたします。

6 動画・静止画の再生

1. 電源を入れます。
（撮影待機画面： カメラを向けたところが液晶画面に写ります）

2. レビューボタン を押して、
レビュー（再生）モードに切り替えます。

3. 十字ボタンの 左・右 で、再生したい画像を選択します。
4. OK ボタンを押すと、その画像を再生します。

動画の再生中は、十字ボタンの上下（▲▼）で
音量を調整します。

静止画の再生中は、十字ボタンの上下（▲▼）で
画像を拡大します。



5. もう一度OKボタンを押すと、再生が一時停止します。

■動画の再生中、左右のボタンは以下のように機能します。

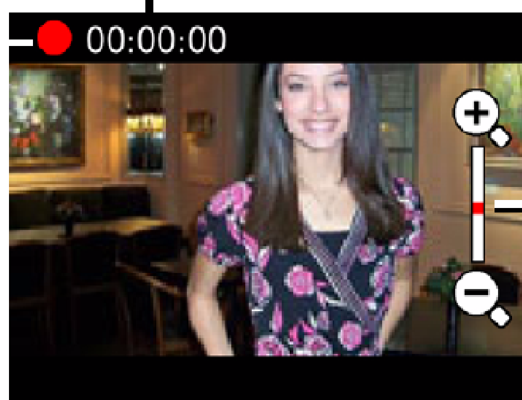
▶ 早送りします。
◀ 逆方向に再生します（ もう一度押すと、逆方向に早送りします）。

■動画の一時停止中、左右のボタンは以下のように機能します。

▶ スローで再生します（もう一度押すと、さらにスローで再生します）。
◀ 逆方向にスローで再生します （もう一度押すと、さらにスローで再生します）。

情報アイコンについて

録画



再生



画像の削除

画像を１ファイルずつ削除します。

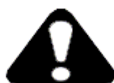


1. レビューボタン ▶ を押します。
2. 十字ボタンの 左・右 で、削除したい画像を表示します。
3. 削除ボタン 🗑 を押します。
4. 確認のコメントが表示されます。
   十字ボタンの 左・右 で ［削除］ を選択し、OKボタンを押します。

※安全のため、複数の画像をまとめて削除することはできません。
※カード内の画像をすべて消去する場合は、フォーマット（初期化）を行います。

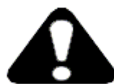
水中での撮影

本製品は、最大3mまでの水中撮影が可能です。
カメラ内に水が入らないように、下記の点にじゅうぶんご注意ください。



水中撮影時のご注意

■防水パッキン、パッキンの接触面にゴミ・砂などがついていないことを確認してから
すべてのカバーをしっかり閉じ、確実にロックしてください。
■カメラは水に浮きません。ストラップを使用してカメラが沈まないようにしてください。
■水中での使用中や、カメラや手が濡れている時は、絶対にカバーを開けないでください。
■落下等でカメラに衝撃や圧力を受けた場合、防水性能が低下しカメラが故障・破損
する恐れがあります。その場合の防水性能は保証されません。
■水中で120分を超えて連続で使用しないでください。



水中撮影後のご注意

■水中または海水中でカメラを使用した後は、その後付着した水分・塩分・砂などの
異物を拭き取ります。その後、水道水を軽く流しながら本体を水洗いしてから、清潔な
乾いた布で水滴を完全に拭き取ってください。

■カメラ本体をじゅうぶんに乾燥させてから、各カバーの周辺・接触部分に水分や砂など
が残っていないか確認します。その後カバーを慎重に開いてください。

■水中でのカラーバランス補正について

水中では画像が青っぽく写ることがあります（水深・光源などによります）。
その場合は、設定メニューの ［**水中撮影の修正**］ 機能でカラーバランスを補正して撮影します。
※一度カメラの電源をオフにすると、補正機能は｢オフ｣に戻ります。

1. 設定ボタン を押して、 設定メニューを表示します。
2. 十字ボタンの 下 を押して ［**水中撮影の修正**］ を 選択し、OKを押します。
3. 設定メニューに戻ります。モードボタン を押して撮影画面に戻ります。

7　画像をコンピュータにコピーする

撮影した画像をコンピュータにコピーするには、下記のような方法があります。
通常は、市販の『USBカードリーダ』を使ってSDカードを読み取る方法をお勧めします。

① 市販の『USBカードリーダ』を使ってSDカードを読み取る（※推奨）

1. USBカードリーダをコンピュータに接続します。
2. カメラ本体からSDカードを取り出し、カードリーダにセットします。
3. コンピュータ上に認識されたUSBカードリーダのアイコンをクリックし、SDカードを開きます。
（→ Windowsでは、マイコンピュータの中の **「リムーバブルディスク」** として認識されます）
撮影された画像は **「DCIM」** フォルダの中に記録されます。ここから必要な画像を
コンピュータの任意の場所にコピーします。

② カメラとコンピュータを、付属のUSBケーブルで接続する

1. カメラの電源をオフにし、付属のUSBケーブルでコンピュータに接続します。
（自動的にカメラの電源がオンになります。）
2. カメラに挿入されているSDカードが **「リムーバブルディスク」** として認識されます。
「リムーバブルディスク」 のアイコンをクリックして、SDカードに記録された画像を開きます。
撮影された画像は **「DCIM」** フォルダの中に記録されます。ここから必要な画像を
コンピュータの任意の場所にコピーします。

③ カメラ内蔵のソフトウェア 「ARCSOFT MEDIA IMPRESSION」 を利用する

Playsport本体には 「ARCSOFT MEDIA IMPRESSION」 というソフトウェアが内蔵されています。
お好みでこのソフトウェアをインストールして、撮影した動画を転送・編集することができます。

ソフトウェアのインストール方法は、下記コダックのサポートページにてご確認いただけます。
http://wwwjp.kodak.com/JP/ja/service/index_userguide.shtml

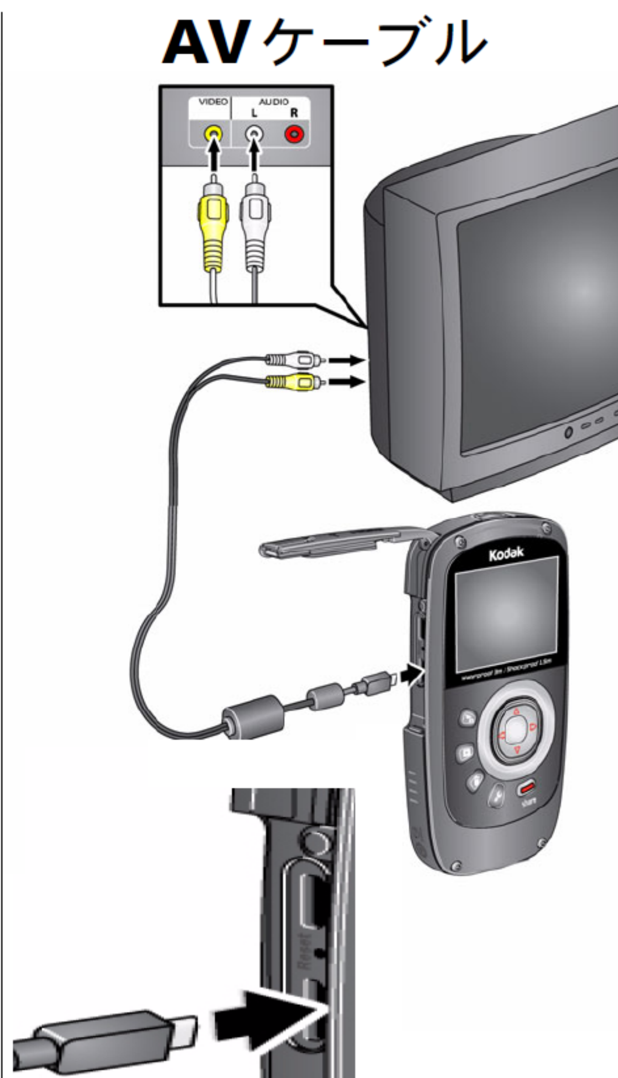
「ARCSOFT MEDIA IMPRESSION」は、ARCSOFT社の製品です。
本ソフトウェアの機能・操作につきましては、ARCSOFT社にお問い合わせください。

ARCSOFT社の製品サポート　www.arcsoft.com/support

8　さまざまな利用方法

画像をTVで再生する





HDMI入力端子のついたTVには、
付属のHDMIケーブルで接続します。

AV 入力端子のついた TV には、
付属 AV ケーブルで接続します。

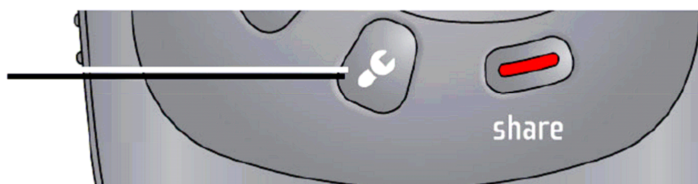
※TV側の外部入力をHDMI入力 （またはAV入力）に切り替えます。
（TV側の設定・操作は、お手持ちのTVのメーカーにお問い合わせください）

※HDMI端子つきのTVには、HDMIケーブルでの接続をおすすめします。

設定メニュー

設定メニューでは、カメラの各設定をおこないます。

設定ボタンを押します。



効果	画像に色調効果をつけて撮影します。 標準：　通常の撮影に使用します。 鮮明：　彩度を高く、鮮やかな色調で撮影します。 70 年代映画：　古い映画のような色あせた色調で撮影します。 白黒：　白黒で撮影します。 セピア：　セピア調で撮影します。
水中撮影の修正	水中撮影時、色調が青っぽくなる場合、カラーバランスを補正します。 オン：　補正を有効にします。 オフ（初期設定）：　補正しません。
動画解像度	動画のサイズを設定します。（→12 ページを参照） HD 1080p HD 720p60 HD 720p WVGA
フォーカスモード	オートフォーカスの動作する距離を設定します。 オート（初期設定）：　通常の撮影に使用します。 マクロ：　接写（撮影距離およそ 7cm～17cm）に使用します。
マイクゲイン	マイクの音量を調整します。 通常は、オートで問題ありません。 周囲の音量にあわせて、レベルを調整してください。
操作音と LED	操作音と、動画撮影ランプのオン／オフを切り替えます。 オン（初期設定） オフ
液晶の明るさと反射防止	液晶画面の明るさを設定します。 オート（初期設定） 「オート」のチェックを外すと、明るさを 3 段階に設定できます。
日付／時刻	日付と時刻を設定します。
Share（シェア／共有）の設定	画像のアップロード先を指定します。 この機能を利用するには、KODAK Share ボタンアプリをインストールする必要があります。 ※「Kodak Gallery」は日本国内のサービスを行っておりません。 ※日本国内では利用できないサイトもあります。

動画出力	TV に接続して再生するときの出力方式を切り替えます。 NTSC： 日本と北アメリカで使用される方式です。 （※日本では必ず「NTSC」を選択してください） PAL： ヨーロッパや中国で使用される方式です。
言語	使用する言語を選択します。
リセット設定	カメラの設定を出荷時の状態にリセットします。
メモリーカードのフォーマット	SD カードをフォーマット（初期化）します。 注意： カードの内容はすべて消去されます。
カメラ情報.	カメラのファームウェアバージョン、内蔵ソフトウェアのバージョンを表示します。

5 サポート情報

警告・エラー表示

画面に警告・エラーなどが表示された場合は、下記の方法をお試しください。

警告表示	対策
	バッテリー残量が少なくなっています。充電してください。
電池残量不足	バッテリー残量がなくなりました。充電してください。
メモリーカードに空きがありません。	不要な画像を削除するか、別の SD カードに交換してください。 SD カード（または内蔵メモリー）のデータが読み込めません。
内蔵メモリーがいっぱいです。	内蔵メモリーは容量が少ないため、静止画は撮影できますが、動画はほとんど撮影できません。（30 秒未満）。 動画を撮影するには、SD カードを使用してください。
このメモリーカードはプロテクトされています。	SD カードのプロテクトスイッチ（保護スイッチ）を解除してください。 ・スイッチを上にスライド → **書き込み可** ・スイッチを下にスライド → **書き込み不可**
メモリーカードが読めません。	何らかの理由で SD カードが読み取れない状態です。 SD カードをフォーマットするか、別の SD カードに交換してください。 カード内のデータが正しく書き込まれなかったか、書込み後にデータが破損した可能性があります。 他のデジタルカメラのカードをそのまま使用した場合も、このエラーが発生することがあります。
エラーが発生しました。	必要な画像をコンピュータにコピーし、SD カードをフォーマット（初期化）してください。 それでも症状が改善しない場合は、コダック相談センターにお問い合わせください。

トラブルシューティング

「故障かな？」と思ったときは、下記の項目をご確認ください。

症状	解決方法（下記の方法をお試しください）
電源が入らない。	バッテリー残量を確認してください。
電源が切れなくなった。	ピンまたはクリップを使用して、カメラのリセットボタンを押してください。
コンピュータで再生すると動画の画質が悪い。 再生がガタついたり、途中で止まってしまう。	コンピュータのシステム要件を満たしていることを確認してください。 ハイビジョン動画をスムーズに再生するには、少なくともデュアルコアのCPU、2GB以上のメモリが必要です。
SDカードが認識しない。 または使用できない。	・ハイビジョン動画（720p以上）を撮影する場合は、クラス6以上のSDHCカードを使用してください。
画像がぼやけている。 カラーバランスが悪い。	・レンズが汚れていないことを確認してください。 ・フォーカスモード（オート/マクロ）が正しく設定されているか確認してください。 ・水中での撮影では、水中モードをオンにしてください（→16ページを参照）。
撮影中、本体が熱くなる。	・長時間の撮影ではカメラが熱くなることがありますが、異常ではありません。 ・カメラが異常な高温を検知した時はエラーとなり、自動的に撮影を停止することがあります。
TVで動画が 再生できない。	・HDMIまたはAVケーブルがTVの入力端子に正しく接続されていることを確認してください（→14ページを参照）。 ・TV側の入力設定が正しいことを確認してください。
720p 60fpsで撮影しても30fpsで撮影されている。	室内など周囲が暗い状態では、画像の明るさを確保するために60fpsから30fpsに切り替わる場合があります。
エラーが発生した。	必要な画像をコンピュータにコピーし、SD カードをフォーマット（初期化）してください。それでも症状が改善しない場合は、コダック相談センターにお問い合わせください。
ARCSOFT ソフトウェアで問題が発生する。	ソフトウェアの詳細については、ARCSOFT社のサポートページ www.arcsoft.com/support を参照してください。

■PLAYSPORT2（Zx5） カメラ本体に関するお問い合わせ（使い方等）：
加賀ハイテック株式会社 コダックお客様相談センター
TEL: 03-5540-9002　営業時間 9:30～17:30 （土日祝・年末年始を除く）

■ARCSOFTソフトウェアに関するお問い合わせ
ARCSOFT社 サポートページ www.arcsoft.com/support

6 付 録

■Kodak PLAYSPORT2（Zx5） 仕様

イメージセンサー	1/3.2 型　5MP　CMOS センサー
有効画素数	207 万画素
レンズ	3.9mm、f/2.8
焦点距離 （35mm フィルム換算）	49mm（1080p） 37mm（720p/WVGA/静止画）
ズーム	デジタル 4 倍
フォーカス	TTL マルチゾーンオートフォーカス、オートマクロ、顔優先 AE/AF
フォーカス範囲	オート： 10 cm ～ 無限遠 （水中： 13cm ～ 無限遠） マクロ： 7cm ～ 17 cm （水中： 10cm ～ 22cm）
液晶モニター	2.0 インチ（縦横比 4:3） カラー液晶 （約 15.4 万ドット）
手ぶれ補正	デジタル式
内蔵メモリー	128MB （※画像保存場所として 20MB を使用可能）
記録メディア	SD メモリーカード/SDHC メモリーカード （class6 以上推奨、最大 32GB まで動作確認済）
動画記録フォーマット	MP4 （映像コーデック H.264 ／ 音声コーデック AAC-LC）
動画撮影モード （画像サイズ）	1080P（1920 x 1080 ピクセル） 30fps 720P（1280 x 720 ピクセル） 60fps 720P（1280 x 720 ピクセル） 30fps WVGA（848 x 480 ピクセル） 30fps
静止画撮影モード	JPEG 5.3MP （3072 × 1728 ピクセル ※補間）
入出力端子	microUSB 端子（USB2.0、充電兼用） microHDMI 出力端子（D タイプ）、AV 出力端子 AC アダプター入力端子
連続撮影時間	最大 120 分 （1280×720， 30p） ※使用状況により異なります
消費電力	1.5W （1280×720， 30p 記録時）
外形寸法	58.2 x 111.9 x 17.7 mm （電源オフ）
本体質量	約 123g (SD カード含まず)
付属品	AC アダプター、USB ケーブル（充電兼用）、 AV ケーブル、HDMI ケーブル、リストストラップ
ソフトウェア （※カメラ本体に内蔵）	ARCSOFT MEDIA IMPRESSION Windows XP/Vista/7,　MacOS10.5～10.6 以降に対応

※これらの仕様は、ファームウェアの更新等により予告なく変更される場合があります。



注意：

本製品は分解しないでください。製品内部にお客様自身が修理可能な部品はありません。修理については、コダックお客様相談センターにお問い合わせください。

KODAK AC アダプターおよび充電器は必ず屋内で使用してください。本ユーザーガイドで指定されている以外の制御、調整、または手順を行った場合、感電や電気的または機械的な危害を招く恐れがあります。液晶画面が破損した場合は、ガラスや液体に触れないでください。

■ Kodak が推奨するアクセサリー以外のアクセサリーを使用すると、火事、感電、または負傷の危険があります。

■ 電流制限機能付きマザーボードを搭載したUSB 対応コンピュータを使用してください。詳しくは、コンピュータの製造会社に問い合わせてください。

■ 本製品を航空機内で使用する場合は、航空会社の指示に従ってください。

お手入れとメンテナンス

■ カードを挿入または取り外す場合、手、カメラ、カードに水分が一切付着していないことを確認してください。

■ 水中では、必ず水深3 mより浅いところで使用してください。

■ 絶対に水中でカバーを開け閉めしないでください。

■ カメラは水に浮きません。必ずストラップを使用してください。

■ カメラ内部に水が入った場合は、ただちにカードを取り出してください。

■ 水中・海水の中でカメラを使用した場合は、淡水でじゅうぶんにすすいでから、柔らかい布やタオルで水分を拭き取ります。

■ カバーのパッキンに付着したほこりや砂を完全に拭き取ってください。異物があると密封性が低下し、浸水するおそれがあります。

■ 0℃以下または40℃以上の環境にカメラを長時間放置しないでください。パッキンの密封性が損なわれる場合があります。

■ レンズまたは液晶画面のホコリをハンドブロワーなどで飛ばします。表面の汚れは、起毛のない柔らかい布か、化学処理されていないレンズ用ティッシュでそっと拭きます。クリーニング液を使用する場合は、カメラレンズ用のクリーニング液を使用してください。日焼けローションなどの薬品が塗布面につかないように注意してください。

■ カメラの廃棄やリサイクル情報については、最寄りの自治体にお問い合わせください。

保証修理について

コダックコンシューマーデジタル製品の保証修理は、製品を最初に購入した国のみで有効です。

保証期間中、取扱いについての説明書 および本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は無償修理をさせていただきます。本製品と同梱の製品保証書をお買い上げの販売店に持参いただくか、弊社お客様相談センターにご相談のうえ修理をご依頼ください。
なお、記録されたデータの補償はいたしかねますのでご容赦ください。

この製品に対する保証は上記の修理に限られます。この製品が原因で生じた種々の費用、ご不便ないし不都合、精神的な損害、その他すべての付随的または間接的損害については補償いたしかねます。

次のような場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

1. 製品保証書のご提示がない場合
2. 製品保証書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合および製品保証書に記載の字句（型番など）を書き換えられた場合
3. ご使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷
4. お買い上げ後の輸送、移動、落下、圧力などによる故障および損傷
5. 火災、地震、風水害、雷、その他天災事変、虫害、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）による故障および損傷
6. 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合
7. 電池を長期間カメラの中に放置し、電池内の液が漏れて生じた故障

保証期間経過後の修理等についてご不明の点は、お買い上げの販売店、またはコダックお客様相談センター（TEL:03-5540-9002）にお問い合わせください。

保証の対象となる部分は本体（デジタルカメラ・ポケットビデオカメラ製品）のみで、ストラップ等の付属品および本製品に付帯している消耗品（電池類など）は保証の対象とはなりません。

保証規定については、同梱の製品保証書をご確認ください。
製品保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

FCC 準拠および勧告

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules.These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.The KODAK High Performance USB AC Adapter K20-AM complies with part 15 of the FCC Rules.Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

カナダ通信局声明文

DOC Class B Compliance—This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

中国 RoHS

环保使用期限 (EPUP)

在中国大陆，该值表示产品中存在的任何危险物质不得释放，以免危及人身健康、财产或环境的时间期限（以年计）。
该值根据操作说明中所规定的产品正常使用而定。

有毒有害物质或元素名称及含量标识表

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
数码摄像机电路板组件	×	○	○	○	○	○
锂电池	×	○	○	○	○	○
USB 交流变压器	×	○	○	○	○	○
电池充电器	×	○	○	○	○	○

○：表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求以下。
×：表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006规定的限量要求。


HDMI 电缆 (HDMI Cable)


音频/视频电缆 (Audio/Video Cable)


USB 数据线 (USB Cable)

VCCI Class B ITE

この装置は，クラスＢ情報技術装置です。この装置は，家庭環境で使用することを目的としていますが，この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると，受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。　VCCI－B

オーストラリア C-Tick マーク



韓国 Class B ITE

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

韓国 Li-ion Regulatory

취급상의 주의사항

< 경고 > 발열, 화재, 폭발 등의 위험을 수반할 수 있으니 다음 사항을
a) 육안으로 식별이 가능할 정도의 부풂음이 발생된 전지는 위험할 수 있으므로 제조자 또는 판매자로 즉시 문의할 것
b) 지정된 정품 충전기만을 사용할 것
c) 화기에 가까이 하지 말 것(전자레인지에 넣지 말 것)
d) 여름철 자동차 내부에 방치하지 말 것
e) 찜질방 등 고온다습한 곳에서 보관, 사용하지 말 것
f) 이불, 전기장판, 카펫 위에 올려 놓고 장시간 사용하지 말 것
g) 전원을 켠 상태로 밀폐된 공간에 장시간 보관하지 말 것
h) 전지 단자에 목걸이, 동전, 열쇠, 시계 등 금속 제품이 닿지 않도록 주의할
i) 휴대 기기, 제조 업체가 보증한 리튬2차전지 사용할 것
j) 분해, 압착, 관통 등의 행위를 하지 말 것
k) 높은 곳에서 떨어뜨리는 등 비정상적 충격을 주지 말 것.
l) 60℃이상의 고온에 노출하지 말 것
m) 습기에 접촉되지 않도록 할 것

기타정보
- 폐기지침 : 각 지방자치단체의 법규에 의거하여 폐기할 것
- 충전방법에 대한 권고지침
  1 본 충전지와 함께 사용할 디지털카메라 사용자 설명서의 충전설명 참조하세요.
  2 코닥 정품 충전기 및 카메라에서만 충전하세요. (타사 충전셋 사용 금지)

제조년월 : Y =Year(제조년도의 마지막 숫자), WW =Week(제조년도의 주)
제조년월 표시 예 : 901 =9 (2009년), 01 (첫째주)

Kodak

Eastman Kodak Company
Rochester, New York 14650